

【 校訓：謙虚 正直 勤勉 】

《経営の基本》

- 生命の尊厳を基盤とした教育の推進
- ころこ通いあう学校運営 《行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい地域》

- 1 学校教育目標【ふるさとに学び、心豊かにたくましく生きる力を身に付けた生徒の育成】
- 2 学校教育推進の視点 ～知育（頭）・徳育（心）・体育（体）の充実による全人教育の推進～

＜知育（自ら学び自ら考える力）＞

- 家庭と連携し、基本的な学習習慣を定着させる。
- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ確かな学力を定着させる。
- 課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（「アクティブラーニング」）を推進する。
- ふるさと体験活動やキャリアノートを活用し、キャリアプランニング能力の育成を図る。
- 探究力、人間関係力、表現力を育成する。

＜徳育（明るく豊かな心）＞

- 「道徳の時間」の充実を図り、心に響く道徳教育を推進する。
- 特別活動、とりわけ生徒会活動を活発化する。
- 豊かな心を育む読書活動を充実させる。
- 心の教育、人権教育を充実する。
- 通常学級と特別支援学級の交流を通して、みんなで支え合い、共に生きる心の育成を図る。

＜体育（たくましい体）＞

- 「体を動かすことが楽しい」体育の授業を工夫し、展開する。
- 自分の体力や健康に関心を持つ態度や能力を育てる。
- 部活動を通じた体づくりをすすめる。
- ふるさとの食材を生かした食育を推進する。
- 自らを守り、安全を確保する能力を身に付けさせる。

3 めざす学校像・生徒像・教職員像

＜めざす学校像＞

- 校訓「謙虚・正直・勤勉」を実践し、生徒・家庭・地域に信頼され、期待に応える学校
- あいさつと礼節を重んじ、環境が整備された学校
- 安全・安心で危機管理に強い学校

＜めざす生徒像＞

- すすんで登校し、明るく、元気に、笑顔で活動する生徒
- 心身の健康、自他を尊重する心、確かな学力を身に付ける生徒
- 夢や志を持って、自ら考え、判断し、行動できる生徒
- ふるさとに学び、ふるさとの良さを見だし、ふるさとを愛する生徒

＜めざす教職員像＞

- 豊かな人間性の涵養に努め、生徒と共にある教職員
- 教育への情熱と課題意識を持ち、生徒の良さを伸ばす教師
- 命の尊さとながりに気づかせる教育を実践する教師
- 絶えず研究と修養に励み、優れた指導力を身に付けた教師
- 互いに認め、励まし、サポートし合える、協働できる教職員

4 具体的な取組

＜家庭との連携＞

- 保護者や家庭との緊密な連携の推進
- 基本的生活習慣の確立
- 家庭学習・読書の充実
- 省テレビ・省ゲーム
- 「家庭は教育の原点」

＜地域との連携＞

- ふるさと教育の充実
- ゲストティーチャーの招聘
- 地域行事や地域を学ぶ事業等への積極的な参加
- トライやる・ウィークなどを通して地域住民との交流

＜幼小中高連携＞

- 合同体験授業や研究授業などを通して異校種間交流や接続の円滑化の推進
- オープンスクールなどを通して児童生徒・教員の交流
- OHSへの積極的な参加

＜チーム香住二中＞

- 報告・連絡・相談体制の一層の充実
- 常に一段高い視点で考える
- 生徒や保護者、地域の思いや願いを理解する